環境にやさしい農業に取り組むみなさまへ

直近の認定件数は 約1万2千件! (全国2位)

の認定を受けませんか!

#### **Oエコファーマーとは…**

「福島県持続性の高い農業生産方式に関する指針」に従い、5年後を目標に、3つの技術を一体的に導入する計画を作成、県知事の認定を受けるものです。



化学肥料低減技術

化学農薬低減技術

#### 〇メリットは…

- ・農業改良資金の償還期限の延長(10年→12年)
- エコファーマーマークの使用※出荷箱や商品、チラシなどに活用できます。

## O認定者による活用事例…

部会全員で認定を受けて、市場や消費者からの信頼を獲得 (環境にやさしい農業の取組への理解)

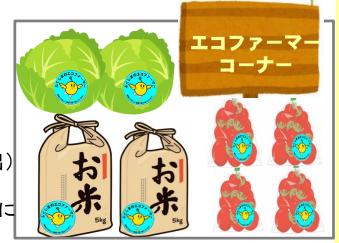


OOイチゴ部会は全員が エコファーマー認定を受けています!!

直売所で認定者の農産物を集め 販売棚を設置

(エシカル消費等、新たな消費行動を創出) ※エシカル消費とは...

例えば、消費を通じて、環境の配慮した取組に 消費者自らが貢献するという消費行動



環境にやさしい農業を実践していることをPRして、 販路開拓・拡大につなげましょう!!

# **〇エコファーマーの認定を受けるには…**

- 〇化学肥料使用量と化学合成農薬使用回数を慣行使用基準の2割以上低減
- ○「たい肥等施用技術」「化学肥料低減技術」「化学農薬低減技術」の各区分から 1つ以上導入する …など
- ○申請書や「導入指針」等は、県ホームページに掲載していますので、 【福島県 エコファーマー】で【検索】してください。 または、お近くの農林事務所、農業普及所にご相談ください。



#### 【水稲(コシヒカリ)の場合】

### 〇化学肥料の低減(例)

現在(慣行) 6kg/10a

2割減 (窒素成分量)

5年後

4.8kg/10a

肥効調節型肥料を 施用する



### 【夏秋トマト(6ヶ月作付)の場合】

〇化学農薬の低減(例)

現在(慣行)

32回

2割減

5年後

25回

病害抑制のため、 抵抗性台木を使用する

# **のエコファーマーマークの使用について**

- 〇マークの使用には、使用申請が必要です。
  - ※エコファーマーの認定と合わせて申請できます。
- ○使用料は無料です。
- 〇申請書や使用規定等は、県ホームページに掲載していますので、 【福島県環境と共生する農業推進マーク】で【検索】してください。 または、お近くの農林事務所、農業普及所にご相談ください。







福島県環境保全農業課		024-521-7453		
県北農林事務所農業振興普及部		024-521-2609	会津農林事務所農業振興普及部	0242-29-5307
11	伊達農業普及所	024-575-3181	<b>"</b> 喜多方農業普及所	0241-24-5742
11	安達農業普及所	0243-22-1127	〃 会津坂下農業普及所	0242-83-2112
県中農林事務所農業振興普及部		024-935-1321	南会津農林事務所農業振興普及部	0241-62-5264
//	田村農業普及所	0247-62-3113	相双農林事務所農業振興普及部	0244-26-1151
11	須賀川農業普及所	0248-75-2181	″ 双葉農業普及所	0240-23-6474
県南農林事務所農業振興普及部 0248-23-		0248-23-1565	いわき農林事務所農業振興普及部	0246-24-6161